

**だれにも当てはまる日常のできごとを
人間味のある、あるがままの目でユーモラスに綴る**

CL diary #61

むーらん



2018年10月25日(木)

ドラッグストアのレジで、店員さんが何か言われたのだが、よく聞きとれなくて、でもそんなに大切なことじゃないだろう、と思って「はい」と返事をしたが店員さん変な顔。そうしたらもう一度「クーポン使われますか？」と。今度ははっきり聞こえた！やっぱりいいかげんに返事をするのはだめだなあ…。

11月7日(水)

京都駅の前に家電量販店があることは前から知っていた。今まで自分にはあまり関係ない店だと思って行ったことはなかった。でも今日なんとなく店に入ってみた。すると電器製品だけではなく、レストラン街や私の好きな大型の書店まであって、見て回るだけで楽しい。店の中がこんなふうになっているなんて全然知らなかった。どうして今まで行かなかったのだろうか？

2019年1月21日(月)

今日乗ったタクシーの運転手さんは、とても気さくな人だった。いろいろな話をした。自分の病気の話や、私の体の心配までしてくださった。最後にはもちろん「ありがとうございます」と。前回乗ったタクシーの運転手さんは、行き先を言っても返事もしない人で、もちろん「ありがとう」もなし。いろいろな人がいるなあ、と思った。

2月6日(水)

コンビニエンスストアで会計を待っているとき、ふと見るととなりのレジで、たぶんレジ台に置かれていたものだと思うが、ちらしが床に散らばっている。私は見ているだけだったが、踏みつけられたちらしがかわいそうだと思った。たくさんの人が見えて恥ずかしいと思っても、さっさと拾いに行けばよかった。

2月10日(日)

昨日の朝から喉が痛いと思っていたら夕方から熱が出てきた。病院に連れて行ってもらったら、なんとインフルエンザ！薬をもらって帰ってきた。薬を飲んだら熱はすーっと下がっていった。日曜日に病院が開いていてよかった。この病院は当直の先生がいて、日曜日でも診察してくれる。先生や看護師さんたちにありがとう。

2月20日(水)

いつも行く薬局は、だいたいはずぐにお薬を用意してもらえるのに、今日はどの人もすごく忙しそう。「今、混んでいるので、すこしお待ちくださいね」と。いつも落ち着いている薬局の人たちが大慌て。その慌てぶりを観察しながら待ち時間を楽しむ。


3月9日(土)

以前お世話になった、学校の先生に偶然喫茶店で会った。この先生とは半年くらい前、やっぱり喫茶店で偶然会っている。でも声を掛けてくださるのは、いつも先生の方。周りをよく見ておられるのだろう。私はまだまだ観察力が足りないなと思った。

3月22日(金)

何日か前、通販で筆入れを注文しておいたのだが、今日になって、よく考えてみると名入れ（製品に名前を彫ってもらえる）の形が気に入らない。そこで業者に電話をして、今からでも変更が間に合うか訊いたのだが、製品はもう専門の業者のところにあるとのことで、変更できないとの回答だった。努力（というほどのものではないけれど）しても成功しないこともある。（滋賀県滋賀郡CLインストラクター）



 [目次へ戻る](#)